

調査研究活動実績

氏名 田中 徹

本年度（令和4年度）の政務調査費研究に関する主な活動の実施状況を報告いたします。なお、本年度の活動も新型コロナウイルスの国内外の感染拡大により、移動の制限などの影響を受けたことを申し添えます。

1. 新型コロナウイルス感染症による影響と対策について

新型コロナウイルスの国内外での感染が長期化するなかで、感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、県内外の様々な業界の方々と現下の状況について聞き取り調査を行うとともに、今後の対策について適宜意見交換を行いました。

2. 本県課題の克服に向けた要望活動について

地方財源の充実・強化、「脱炭素先行地域」等の創出に向けて、総務省を訪問し、中西祐介総務副大臣に要望および提言活動を行いました。また、内閣府を訪問し、こども家庭庁について自見英子内閣府大臣政務官と意見交換を行いました。

3. その他の政務調査項目について

- ・ 地方創生に関する県内外の取り組み
- ・ 中山間対策（集落活動センター、買い物・交通弱者対策など）
- ・ 農業振興（水稻、施設園芸、酪農など）
- ・ 観光振興（県内観光、消費喚起策など）
- ・ 土木（道路、河川、砂防、都市計画、立地適正化計画など）
- ・ 公共交通（土佐くろしお鉄道、ときでん交通、バス・タクシーなど）
- ・ 医療、福祉、介護（新型コロナウイルス感染症対策、人材確保など）
- ・ 放課後児童対策（放課後子ども教室、放課後学習支援など）

以上